



# 森林公園に行こう 無料版・春



なぎ



カンザクラ【寒桜】 (花木園・3月)



カンザクラの花柄



カンザクラの幹



カンザクラの葉表 (4月)



カンザクラの葉裏 (4月)



カンザクラの托葉、腺 (4月)





ハナモモ【花桃】 ‘矢口’ (花木園・3月)



花桃





花桃の花柄



レンギョウ【連翹】（花木園・4月） 名前の由来は、漢名の「連翹」からきています。しかし、中国で連翹と言えば、「トモエソウ」もしくは「オトギリソウ」のことだったのを間違って使い、それが日本で定着してしまいました。正しい見分けができずに誤った名前と呼んでいるうちそれが広まってしまうことは植物の名前ではよくあるようです。 *Forsythia suspensa* {モクセイ科レンギョウ属／落葉低木}



レンギョウの花







レンギョウの花裏



レンギョウの幹

## 枝垂桜

---



枝垂桜(日本庭園・4月)



枝垂桜の実



枝垂桜の葉表





枝垂桜の葉裏

## ヘビイチゴ

---



ヘビイチゴ(日本庭園・4月)

*Potentilla hebiichigo* {バラ科キジムシロ属／多年草}



『ヘビイチゴの副萼片』 見分けは花の裏側、へたに相当する部分。ここが小さいのがヘビイチゴ、大きいのはヤブヘビイチゴです。

## いろいろな芽生え

---

この季節には、いろいろな芽生え、芽出しを見ることができます。花が咲く前の見分けには、花以外の部分をよく観察していたかどうか问われます。いくつみつけれられるかな？



コナラの芽出し(花木園・4月)



コナラの芽出し





クヌギの芽出し(花木園・4月)



クヌギの芽出し



ハングショウの芽生え(野外炊飯広場の人工池・4月)







ハングショウの芽生え



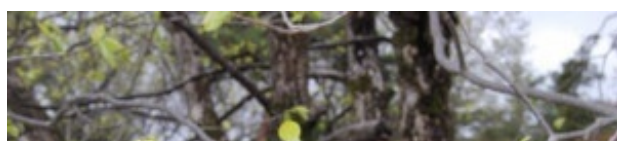
ベニバナトチノキの冬芽(みやびの広場・4月)



ベニバナトチノキの芽出し



ベニバナトチノキの芽出し





カキノキの芽出し(梅林・4月)



カキノキの芽出し



キバナアキギリの芽生え

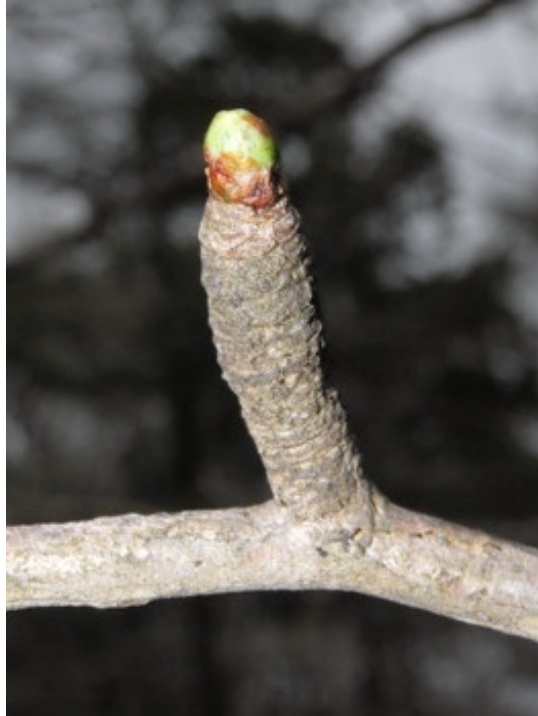


ドクダミの芽生え



ジュウニヒトエの芽生え

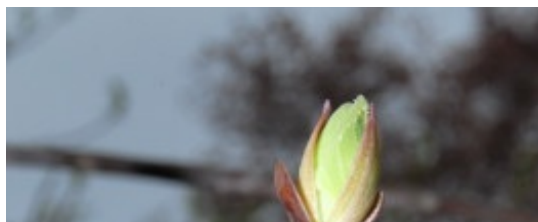




イチョウの冬芽



イチョウの芽出し (紅黄葉樹見本園・4月)







ユリノキの冬芽



ユリノキの芽出し (紅黄葉樹見本園・4月)



アオハダの芽出し (紅黄葉樹見本園・4月)



### いろいろな芽生え3

---



**ヤマジノホトギスの芽生え(西田沼周辺・4月)** ホトギスの仲間の葉は、紙に油を垂らしたような模様があります。見分けは茎に生えている毛を確認します。



**ヤマジノホトギスの茎** 毛が下向きに生えているのはヤマジノホトギス。ルーペがないと良く見えないかもしれません。見た目は茎が細く、濃い緑をしています。



## ヤマジノホトトギスの葉裏



『ホトトギスの芽生え』 見た目は黄緑に近い明るい緑色で太い茎をしています。



ホトトギスの茎(野草コース・4月) 茎に生えている毛を観察すると、茎に垂直、わずかに上向きです。







ヒヨドリバナの芽生え(野草コース・4月)



タカトウダイの芽生え(野草コース・4月) 毎年観察していると、どこにどんな花が咲いていたか覚えているので、検討をつけやすいです。



ツリガネニンジン(タカトウダイ)の芽生え(野草コース・4月) この植物の特徴は3～5輪生であることです。輪生の植物は少ないので検討をつけやすいです。





ツリガネニンジンの葉腋』 このように1つの節から4枚の葉が出ている場合、4輪生といいます。



ハリギリの幼木(あざみくぼ沼付近・4月) 葉の形に特徴があるので分りやすいです。茎を触ってドゲのあるのを確認すればなお確実です。



ノダケの芽生え(柳谷沼周辺・4月) この植物もかなりユニークな葉の形をしています。葉の形を覚えていれば楽に同定できるはずです。







エンジュの芽出し(展示棟付近大園路・4月)



エンジュの幹』 若い幹はこのように緑色になるようです



キウイの芽出し(分山沼上駐輪場・4月)

果実が鳥の「キウイ」ににていることからキウイフルーツと名づけられました。雄株と雌株があるので実をつけるにはこれらを並べて植える必要があります。花期は5～6月、収穫は10～11月 *Actinidia deliciosa* {マタタビ科マタタビ属／落葉つる植物}



ザクロの芽出し(花木見本園・4月)



トチノキの芽出し(森林公園緑道・4月)



ムクゲの芽出し(森林公園緑道・4月)





アゼスゲ(ふれあい広場・4月)

*Carex thunbergii* {カヤツリグサ科スゲ属／多年草}



アゼスゲの雄花序』 上の方につく、茶色のは雄花序





アゼスゲの雌花序』 真ん中付近に付く緑色は雌花序。白っぽい、もじゃもじゃは咲いている状態。



アゼスゲの葉腋

## ヤブタビラコ

---



ヤブタブラコ(記念塔付近大園路・4月)

近縁の植物にはコオニタビラコ、オニタビラコ、オニヤブタビラコなどがあります。ヤブタビラコの背丈は4～25cmぐらいでひょろひょろの花茎を伸ばしています。オニタビラコは背丈が20～100cmと大きく、太い花茎を伸ばしています。 *Lapsanastrum humile* {キク科ヤブタビラコ属／越年草}



『ヤブタブラコの花』 コオニダビラコとの見分けは花びらの数を数えます。ヤブタビラコは15～20、コオニタビラコは8～13。



『ヤブタビラコの花裏、つぼみ』 つぼみの形でも区別できます。丸っこいのがヤブタビラコ、円

筒形に近く、長細いのがコオニタビラコ。果実の形も異なります。



## ミツバアケビ



ミツバアケビ【三葉木通】 (栗谷沼・4月) *Akebia trifoliata* {アケビ科アケビ属／落葉つる植物}



ミツバアケビの雄花』 花序の先端にある、つぼみみたいなのが「おばな」です。





ミツバアケビの雌花』 花序の根元付近から2本出ている、花らしき形をした方が「めばな」です。



野草コース(3月)



マムシグサ【蝮草】 (野草コース・4月)





マムシグサの花(仏炎苞)





フデリンドウ【筆竜胆】(野草コース・4月)

*Gentiana zollingeri* {リンドウ科リンドウ属／越年草}



フデリンドウ





シライトソウ(野草コース・5月)



キウイのつぼみ(分山沼駐輪場・5月)



ラショウモンカズラ【羅生門蔓】(野草コース・4月)

*Meehania urticifolia* {シソ科ラショウモンカズラ属／多年草}



ラショウモンカズラの花





ラショウモンカズラの花柄





シャガ(野草コース・4月)

*Iris japonica* {アヤメ科アヤメ属の多年草}



シャガの葉表

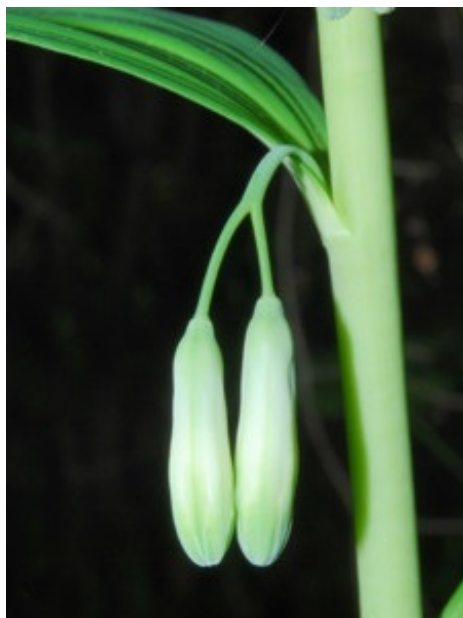


シャガの葉裏



ナルコユリ【鳴子百合】(野草コース・5月)

類似種にアマドコロ、オオナルコユリ、ハウチャクソウ、ワニグチソウがある。見分けは茎を触ってみると良い。ナルコユリの茎はなめらかな円筒形、アマドコロの茎には稜がある(筋あるいは出っ張りがある)。ナルコユリは各葉腋に花が付く、花びらは釣鐘状に一体となっている。ハウチャクソウは茎の先端にしか花がない、花びらが分離している。ワニグチソウは苞葉で見分けることができる。 *Polygonatum falcatum* {キジカクシ科(ユリ科)アマドコロ属／多年草}



ナルコユリのつぼみ』 この写真の時はつぼみしかありませんでした。見ごろは5月下旬ぐらいかな。



ナルコユリの葉表

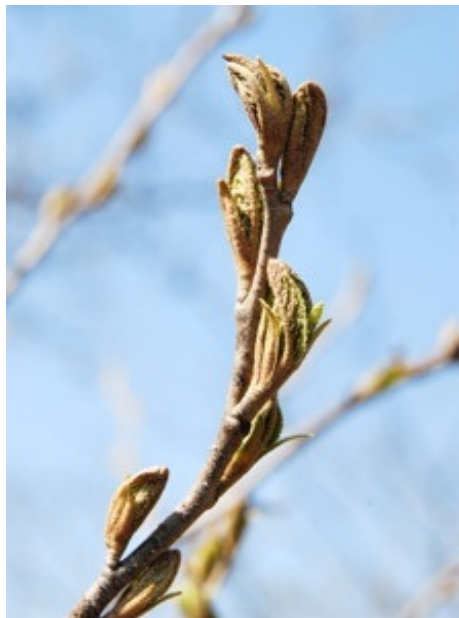


ナルコユリの葉裏



ハンノキ (あざみくぼ沼・3月)

*Alnus japonica* {カバノキ科ハンノキ属／落葉高木}



ハンノキの冬芽







ハンノキ(あざみくぼ沼・4月)



ハンノキの葉表



ハンノキの葉裏



花木園(4月)



西田沼(4月)



イロハモミジ(日本庭園・4月)





イロハモミジの花



ハルジオンのロゼット葉(ふれあい広場・3月)



オオバコのロゼット葉(ふれあい広場・3月)

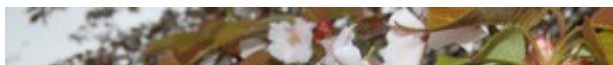




アイスランドポピー(花畑・4月)



シャーレーポピー(花畑・5月)







ヤマザクラ(4月)



ヤマザクラ



シロツメクサ白詰草

カタバミの葉っぱと似ていますが葉に白い模様があるので見分けは簡単です。 *Trifolium repens* {  
マメ科シャジクソウ属／多年草}





サルトリイバラ (大園路・4月)



トウダイグサ (南口付近・4月)



トウダイグサの花



ウワミズザクラ(展望レストラン付近・4月)



ユズリハ(展望レストラン付近・4月)







ムラサキサギゴケ【紫鷺苔】(ふれあい広場・4月)

トキワハゼと似ている。ランナー(匍匐枝)を出すことが特徴。花びらの色が上下とも薄紫であることでも分るが色は変異しやすい(トキワハゼは下の花びらが白に近い)。 *Mazus miquelii* {サギゴケ科サギゴケ属／多年草}



## モミジイチゴ(キイチゴ)

---



モミジイチゴ【紅葉苺】(疎林地帯付近の大園路・5月)

果実をジャムにするとおいしいがビン一杯あつめるのがたいへんかな。学名にvar.が付いているには変種扱いのため。モミジイチゴとナガバモミジイチゴとの違いは葉の幅が違うだけなので正確な同定は難しい。 別名:木苺(きいちご) *Rubus palmatus* var. *coptophyllus* {バラ科キイチゴ属  
／落葉低木}



モミジイチゴの実



## モミジイチゴの葉表



モミジイチゴの葉裏』 茎や葉柄にトゲがあるので触るときに注意。



ウラシマソウ【浦島草】(公園庭園樹見本園・4月)

花の中から長いムチが飛び出ています。これを浦島太郎の釣竿に見立てて浦島草です。自分自身で性転換してしまうという面白い性質があります。 *Arisaema urashima* {サトイモ科ナンテンシヨウ属／多年草}



ウラシマソウの花(仏炎苞)

蓋を開けてみると花の中央にある棒(花序?)の先端が長く延びているようです。







『ウラシマソウの葉』 葉の形もユニーク。鳥足状複葉と言います。



『ウラシマソウの根元』 葉柄と花茎は根元で合流します。



ウラシマソウの葉裏







シロモチソウ【白餅草】(ハーブガーデン・4月) ハーブガーデンに植栽されているこの植物は、マムシグサやウラシマソウの仲間です。花序の先端が真っ白でお餅のように膨らんでいます。



チューリップ(公園庭園樹見本園・4月)



チューリップ



カキノキの雄花【柿】(記念広場・5月)

めばなとおばながあるので注意して観察してください。ガクがやたら大きいのがめばなです。

雌雄同株、雌雄異花 中国原産 *Diospyros kaki* {カキノキ科カキノキ属 / 落葉高木}



カキノキの雄花



カキノキの葉表





カキノキの葉裏



カキノキの雌花(自宅付近・5月) 雌雄同株というと1つの株に雄花、雌花が同じぐらいあるようなイメージを持つのだけれど、カキノキは雄花ばかりの株、雌花ばかりの株が多いような気がします。もちろん雄花と雌花を持つ株はあるのですが比率がかなり偏っているようです。これは個体差なのか環境によってきまるのか不明です。



カキノキの雌花





コウゾ【楮】(記念広場・5月)

記念広場には、クワ、カジノキ、コウゾがあるので比較をしてみてください。クワは花や実が異なる形なので用意に区別できます。カジノキは高木になることで大体推測できますが、葉裏に綿毛があることで確認するとよいでしょう。カジノキに近いものは雌雄別株、ヒメコウゾに近いものは雌雄同株。 *Broussonetia kazinoki* × *B. papyrifera* {クワ科コウゾ属／落葉低木}



『コウゾの雌花』 花びらのない花なので、赤い毛が伸びている状態が咲いている状態。毛が縮んでくすんだ色になったなら咲き終わり。オレンジのつぶつぶになったら果実です。



## コウゾの実(6月)



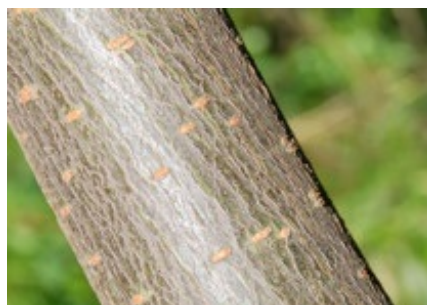
『コウゾの葉表』 カジノキと比べると薄っぺらな感じ。葉の先端はしっぽ状に伸びる。葉柄が短い。



『コウゾの葉表』 葉の形には変異が多く、大きく裂ける場合がある。主脈を軸に左右対称にはならず、歪んだ形。



『コウゾの葉裏』 葉脈上にわずかに毛があります。





コウゾの幹



カジノキの葉表』 粗い毛があり、紙やすりのような手触り。葉柄が長い。



カジノキの葉裏』 綿毛があり、ふかふかの手触り。裏と表を同時に持つと厚紙のような質感。葉の基部が切形または円形。



## カラタネオガタマ

---



カラタネオガタマ【唐種招霊】(公園庭園樹見本園・5月)

バナナみたいな香りがします。 別名:トウオガタマ 中国原産 *Michelia figo* {モクレン科の常緑樹}



カラタネオガタマ







カラタネオガタマのつぼみ



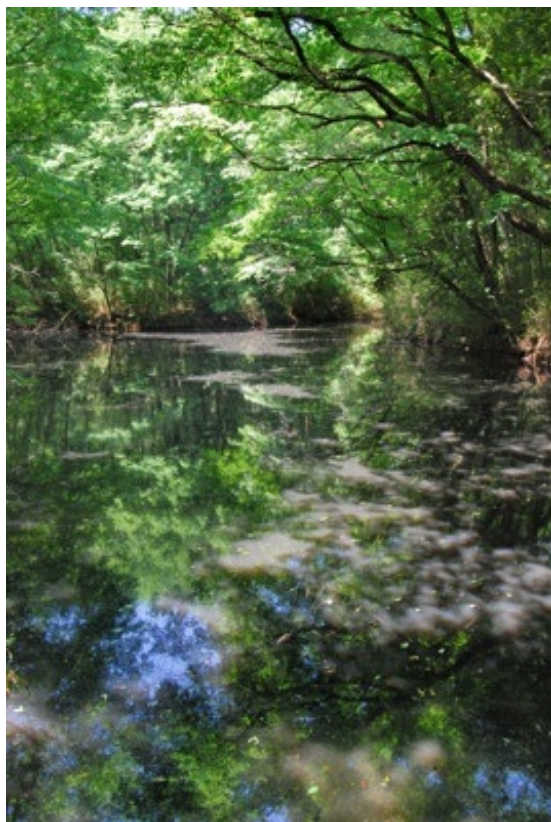
カラタネオガタマの葉表



カラタネオガタマの葉裏



カラタネオガタマの幹



はす沼



大沼





泥沼



## タツナミソウ

---



タツナミソウ【立浪草】(はす沼・5月)

コバノタツナミソウは背丈、葉の大きさ共にタツナミソウより小さい。  
ソ科タツナミソウ属／多年草}

*Scutellaria indica* {シ



タツナミソウの花横







タツナミソウ



タツナミソウの葉表



タツナミソウの葉裏』

葉の大きさが3cmぐらいあるからタツナミソウの方かな。鋸歯の数も多い。1cmぐらいならコバノタツナミソウ。

## ユズリハ

---



ユズリハ【楫】(西口・5月)

雌雄異株 花期は5月から6月 *Daphniphyllum macropodum* {ユズリハ科ユズリハ属／常緑高木}



ユズリハの雄花(つぼみ) 花びらのない花で、黒い葯が出てきたら咲いている状態です。めばなはまだ異なる形をしています。





ユズリハの葉表



ユズリハの葉裏



ユズリハの幹

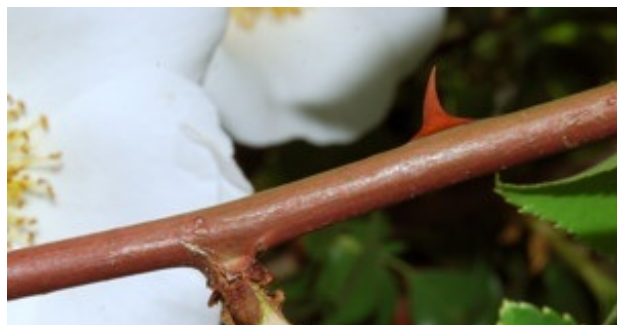




ナニワイバラ(ハーブガーデン・5月)



ナニワイバラのつぼみ







ナニワイバラのトゲ、葉腋、茎



キバナセツブンソウ (ハーブガーデン・3月)



ワスレナグサ (ハーブガーデン・4月)





チコリ (ハーブガーデン・4月) 名板はチコリと書いてあったが違うような気がします。品種により姿が異なると思うので難しい。



ヤナギバチョウジソウ(ボーダー花壇・5月)

ガガイモ科(*Tweedia caerulea*)にもブルースターという名の植物がある。

ブルースタ

ー *Amsonia tabernaemontana* {キョウチクトウ科}



ヤナギバチョウジソウ





ヤナギバチョウジソウの葉表



ヤナギバチョウジソウの葉裏



シレネ・ウルガリス

ブラッターキャンピオン *Silene vulgaris* {ナデシコ科マンテマ属}





シレネ・ウルガリス



シレネ・ウルガリスの葉表



シレネ・ウルガリスの葉裏



ハウチャクソウ【宝鐸草】(湿地性植物見本園・5月)

ハウチャクソウの近縁にはナルコユリ、アマドコロがある。これらは葉腋に1～2個ずつ花をつける(つまり花数が多い)。ハウチャクソウは茎の先端付近に1～2個つける。ナルコユリの茎は円筒形(稜がない)、アマドコロは茎に筋(専門的には稜)がある。 *Disporum sessile* {イヌサフラン科(またはユリ科)ハウチャクソウ属 / 多年草}



『ハウチャクソウの花アップ』 アマドコロ、ナルコユリは花びらが合着している。ハウチャクソ

ウは6枚の花びらが分離。



『**ホウチャクソウ**』 チゴユリより大きい、茎がよく分岐する。茎がジグザクにならない。





タチシオデ【立牛尾菜】(湿地性植物見本園・5月)

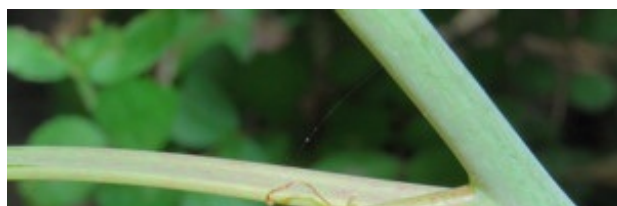
6本の細いオシベが見えるのが雄花、3本の柱頭が見えるの雌花です。雌雄異株 *Smilax nipponica* {サルトリイバラ科(またはユリ科)シオデ属／多年草}



タチシオデの雄花序



タチシオデの雄花序





タチシオデの葉腋、茎

## ウラゲウコギ

---



ウラゲウコギ(北自然探勝路・5月)



ウラゲウコギのトゲ





ウラゲウコギの葉表



ウラゲウコギの葉裏

## サワフタギ

---



サワフタギ(湿地性植物見本園・5月)



サワフタギ



サワフタギの葉腋、枝



セイヨウバイカウツギ(花木見本園・5月)



セイヨウバイカウツギ



セイヨウバイカウツギの葉表







セイヨウバイカウツギの葉裏



セイヨウバイカウツギの葉腋



カモミール(花木見本園隣の苗圃・5月)





カモミール



北休憩所



トウバナ(北展望所への道・5月)



北展望所(5月)





ヒメハギ(北展望所・5月)



『ヒメハギの花』 指の大きさと比べて見てください。とても小さな花です。普段は笹に隠れてよく分かりません。花が咲くと赤紫の花が目立ちます。



ヒメハギの花





**竹林(北自然探勝路・5月)** 竹は60年に1度ぐらしか花を咲かせず、花が咲くと竹林全体が枯れてしまうそうです。気が付かないうちに花が咲いたのでしょうか？



**竹の落ち葉』** ドッグランに行く道、その付近にはたくさん竹の枯葉が落ちています。広い範囲で竹が枯れ始めているようです。





キンラン(北展望所への道・5月)



キンラン



マツバウンラン(北あずまや・5月)



マツバウンランの根生葉







ツボミオオバコ(北あずまや・5月)



ツボミオオバコの根生葉



ハハコグサ(北あずまや・5月)





コブシ(北駐車場・5月)



コブシの若い実





コブシの葉表



コブシの葉裏



コブシの葉腋、枝



追山沼





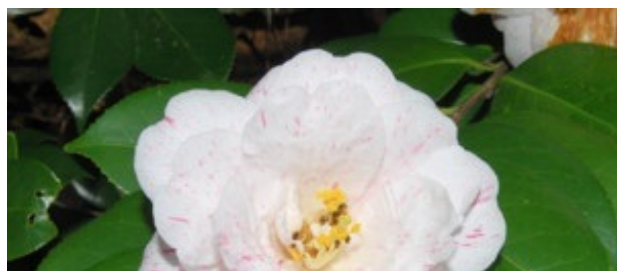
椿 ‘大虹’ (椿園・3月)



椿 ‘不如帰’ (椿園・3月)



椿 ‘ジョセフ・フィンスル’ (椿園・3月)





椿 ‘葛城紋’ (椿園・3月)



椿 ‘都鳥’ (椿園・3月)



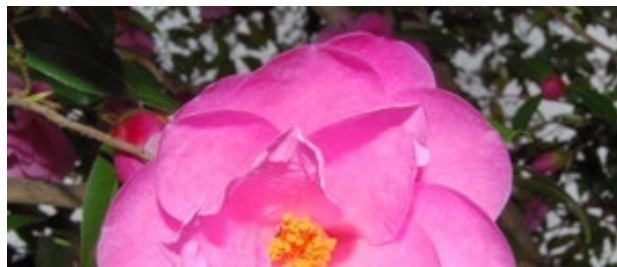
椿 ‘玉姫’ (苗園・4月)



椿 ‘光明’ (苗園・4月)



椿 ‘熊谷’ (苗園・4月)





椿 'ブライアン' (苗園・4月)



椿 'シローちゃん' (苗園・4月)



# 森林公園に行こう 無料版・春

<http://p.booklog.jp/book/97107>

著者：なぎ

著者のweb <http://homepage1.nifty.com/x6/>

## 私が書いた書籍

[逆引き電子回路図集](#) 秀和システム/ISBN:978-4-7980-2605-3/A5 2色272ページ/2,625円(税込)

[電子部品図鑑](#) 誠文堂新光社/ISBN：978-4-416-10701-0/B5変形/256ページ/3,150円(税込)

[⇒COP10\(生物多様性\)](#)

| [総目次\(ホーム\)](#) | [昭和記念公園](#) | [新宿御苑](#) | [高坂七清水](#) | [さいたま緑の森博物館](#) | [飯能川原と天覧山](#) | [吉見百穴と川幅日本一](#) | [カタクリと見晴らしの丘公園](#) | [越生梅林・ふれあいの里山](#) | [春\(無料版\)](#) | [夏\(無料版\)](#) | [秋\(無料版\)](#) | [森林公園・春](#) | [森林公園・夏](#) | [森林公園・秋](#) | [森林公園・冬](#) | [森林公園・もみじ見ナイト](#) | [天神山・鐘撞堂山](#) | [高麗川・巾着田](#) | [高麗川ふるさと遊歩道](#) |

| [電子工作](#) | [開発用言語](#) | [開発ツール](#) | [風景写真](#) | [ミクロの世界](#) | [製品](#) | [料理](#) | [パンク修理](#) |

| [インフォメーション](#) | [個人情報の取り扱い](#) | [写真の問い合わせ](#) |